

<6年 音楽科 令和4年度 評価規準>

題材名		1. 言葉をもとにリズムで遊ぼう!	題材名		2. 「バナハ」
目標			目標		
月・時数		4月・1時間	月・時数		4月・1時間
知識及び技能	(1)言葉の響き、リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付ける。	【知—①】言葉の響き、リズムのつなげ方や重ね方の特徴について、それらが生み出すよさや面白さなどに関わらせて理解している。 【技—①】思いや意図に合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、音楽をつくる技能を身に付けている。	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて、それらのよさや面白さなどに関わらせて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】「バナハ」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりについて、それらのよさや面白さなどに関わらせて理解している。 【技—①】呼吸や発音の仕方に気を付けて、「バナハ」を声を合わせて歌う技能を身に付ける。	
思考力・判断力・表現力	(2)リズムの重なりや強弱・速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へ構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつ。	【思—①】リズムの重なりや強弱・速度を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、音を音楽へ構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。	(2)旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、「バナハ」の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)言葉を生かして音色や強弱をさまざまに試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リズムアンサンブルに親しむ。	【主—①】言葉を生かしてリズムアンサンブルの音色や強弱をさまざまに試し、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)声の重なる響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、輪唱に親しむ。	【主—①】声の重なる響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<6年 音楽科 令和3年度 評価規準>

		題材名	3.「おぼろ月夜(共通教材)」	題材名	4.「つばさをください」
目標				目標	
月・時数			4月・2時間	月・時数	5月・1時間
知識及び技能	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	【知—①】「おぼろ月夜」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技—①】呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「おぼろ月夜」を歌う技能を身に付ける。	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	【知—①】「つばさをください」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技—①】各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴いて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「つばさをください」を歌う技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2)旋律や旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「おぼろ月夜」の旋律や旋律のもつリズムを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	(2)旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「つばさをください」の旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫して、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主—①】「おぼろ月夜」の歌詞や旋律の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱に親しむ。	【主—①】「つばさをください」の歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<6年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		5. 短調のひびき	題材名		6. 演奏のみりよく
目標		目標		目標	
月・時数		5月・3時間		6月・4時間	
知識及び技能	(1) 曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	【知—①】曲想と調など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技—①】ハ長調やイ短調の楽譜を見て、歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	(1) 曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と強弱など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技—①】各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴きながら歌う技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2) 長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりする。	【思—①】長調と短調の響きや速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもったり、曲全体を味わって聴いたりしている。	(2) 旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取った考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律や音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取った考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3) 長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、転調する音楽に親しむ。	【主—①】長調と短調の響きの違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3) 演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、オーケストラや合唱の響きに親しむ。	【主—①】演奏者の思いを感じ取ることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<6年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		7. めざせ 楽器名人	題材名	
目標	月・時数	6月・2時間 7月・3時間	目標	7月・1時間
知識及び技能	(1)曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解するとともに、各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせ演奏する技能を身に付ける。	【知—①】曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、リコーダーの音色と演奏の仕方との関わりについて理解している。 【技—①】各声部の音や全体の響きを聴いて、音を合わせ演奏する技能を身に付けている。	(1)曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける。	【知—①】「われは海の子」の曲想と旋律など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解している。 【技—①】呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で「われは海の子」を歌う技能を身に付けている。
思考力・判断力・表現力	(2)リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】リコーダーの音色や旋律同士の関わりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	(2)旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】「われは海の子」の旋律の流れやまとまりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。
主体的に学びに取り組む態度	(3)声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、リコーダー・アンサンブルに親しむ。	【主—①】声部の役割や全体の響きに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主—①】歌詞や曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。

<6年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		9. ひびき合いを生かして	題材名		10. ききどころを見つけて
目標		目標	目標		目標
月・時数		9月・4時間	月・時数		12月・4時間 1月・1時間
知識及び技能	(1)曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付ける。	【知—①】曲想と声部の重なりなど音楽の構造との関わりについて理解している。 【技—①】各声部や全体の響きを聴きながら演奏する技能を身に付けている。	(1)曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解する。	【知—①】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。	
思考力・判断力・表現力	(2)楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】楽器の音の重なる響きや旋律の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、曲の特徴を生かした表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	(2)楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出す。	【思—①】楽器の音色や楽器同士の関わり、旋律の反復や変化を聴き取り、そのよさや美しさ、面白さを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見出す。	
主体的に学びに取り組む態度	(3)旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、合唱を楽しむ。	【主—①】旋律の重なりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)アンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、室内楽に親しむ。	【主—①】アンサンブルに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

＜6年 音楽科 令和3年度 評価規準＞

		題材名	11. 豊かな表現を求めて	題材名	12. 「ふるさと(共通教材)」
目標				目標	
月・時数			11月・6時間	月・時数	11月・2時間
知識及び技能	(1) 曲想と声部の役割など音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりについて理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付ける。	【知—①】曲想と音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技—①】各声部や全体の響き、伴奏を聴き、声や音を合わせて歌ったり演奏したりする技能を身に付けている。	(1) 曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】「ふるさと」の曲想と、旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技—①】各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて「ふるさと」を歌う技能を身に付けている。	
思考力・判断力・表現力	(2) 旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律の流れや声部同士の関わり、全体の響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。	(2) 旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	
主体的に学びに取り組む態度	(3) 曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、ジャズをもとにした音楽や器楽合奏に親しむ。	【主—①】曲の特徴を生かした表現に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3) 音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組み、日本のうたに親しむ。	【主—①】声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	

<6年 音楽科 令和3年度 評価規準>

題材名		13. 私たちの国の音楽	題材名		14. 音楽に思いをこめて ～卒業式に向けて～
目標		目標	目標		目標
月・時数		12月・4時間	月・時数		1月・3時間 2～3月・各5時間
知識 及び 技能	(1)曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解するとともに、呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付ける	【知—①】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりについて理解している。 【技—①】呼吸及び発音に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けている。	(1)曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解するとともに、各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付ける。	【知—①】曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技—①】各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。	【知—①】曲想と旋律の流れなど音楽の構造との関わりや、曲想と歌詞の内容との関わりを理解している。 【技—①】各声部や全体の響き、伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けている。
思考力・ 判断力・ 表現力	(2)旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりする。	【思—①】旋律の特徴や反復と変化、声や楽器の音色、楽器同士の関わり合いを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかや演奏するかについて思いや意図をもったり、曲のよさを見出し、曲全体を味わって聴いたりしている。	(2)旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもつ。	【思—①】旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。	【思—①】旋律の流れや声部の関わり合い、全体の響きを聴き取り、それらのよさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。
主体的に 学びに 取り組む 態度	(3)我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本の音楽に親しむ。	【主—①】我が国に伝わる音楽や楽器に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	(3)音を合わせて演奏することに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組む、日本のうたに親しむ。	【主—①】声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。	【主—①】声を合わせて歌うことに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、1年間の学習を生かして、主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。